

Trap-18

<テキスト 82,83 ページ>

10人中9人がチョコレート好きで、10人目は(嫌いだと)嘘をついていると言われるが、あなたが大好きなチョコレートに支払ったお金を誰が得ているのか今までに考えたことがあるだろうか？実は、カカオ豆を育てている農家やミルクを出している牛の持ち主である農家は、あなたが支払ったお金をほとんどもらっていない。そのほとんどは、原材料を輸入してチョコレートに加工し、包装して宣伝し、店に流通させる会社に支払われている。結果として、カカオや牛乳の生産者たちは、しばしばとても貧しい暮らしをしているのだ。(A)

イングランドのランカスター近郊の町ガースタングは、“公正取引”製品を売ることを店に推奨している。事実この町は、“世界で初の公正取引の町”と呼ばれている。“公正取引”ラベルのついた製品を買くと、必ず支払ったお金のうち適当な額が、その製品の原材料を生産している農家に支払われる。たとえば、“公正取引”チョコレートに支払われたお金は、アフリカのカカオ農家にいく。ガースタングの人々は、このような農家を手助けする方法を探していたときに、この公正取引に興味を持つようになった。農家は、チョコレートの大会社はカカオ豆を安く買うことのみに関心があり、農民たちが生きていくのに十分な金額かどうかには関心がないと訴えた。ガースタングのあるグループは、農民たちができるだけ多くの利益を得られるように、イギリスのある小さな町が、この状況を変えようと決めたのだ。

<テキスト 84,85 ページ>

類題演習

“ロールモデル”とは、私たちが素敵だと思うような理想の人のことだ。“ロールモデル”は、様々な背景や物の見方を持ちうる。しかし彼らは、彼らの行動を通して、他者に感動を与える。私が敬服する2人を紹介しよう。

チコ・メンデスは私のロールモデルの1人だ。彼は何代にも渡り、ゴムの木からゴムを作っていたアマゾン地域の貧しいブラジル一家に1944年誕生した。彼らは熱帯雨林と(A)を愛していた。しかし、伐採業者と牛飼いたちが1億8千万年もの間そこにあったアマゾンの熱帯雨林を破壊し始めた。彼らは何十万本もの木を焼き払ったり伐採したりして、そこに暮らす人々の環境を危険にさらした。

チコは、それらの有害な慣習に、組織された一般の労働者たちが抵抗する運動を始めた。(それ(熱帯雨林)を損なわないような方法でその資源を利用する)運動、つまりチコの努力は、地球の森林や森林の原住民を保護することとして繋がった。チコ・メンデス氏は、アマゾンの熱帯雨林だけでなく、地球の自然環境を保護するための彼の勇気と献身、自己犠牲的な仕事ゆえに、私にとってのロールモデルなのである。

- ①彼らの木がどこにあるのか、部外者に教えなかった。
- ②見知らぬ人に、彼らの近くに住んでほしくなかった。
- ③原住部族が殺されないように守った。
- ④それを損なわないような方法で、その資源を利用した。